

令和7年度 保育室ひかり 自己評価

保育所保育指針において、保育士及び保育所の自己評価ならびにその公表が努力義務とされています。

このことを踏まえて保育室ひかりでは、保育の質の向上を図るために保育所の自己評価を実施しました。

評価の結果を踏まえて今後もより良い保育を提供できるように努力していきます。

*評価について

評価をするにあたっては、以下の基準で行いました。

- A・・・理想的な状況 十分できている
- B・・・通常行われている状況 できている
- C・・・改善を要する あるべき姿に到達していない

*園全体の評価

前年度の自己評価の反省をもとに、日頃の保育の個別課題について、知識理解を深めることができるよう、外部研修に積極的に参加した。研修で得た知識は、振り返りを行い、「子どもにとってどうなのか」ということを最優先にし、子どもたちの遊びや生活がより充実するものとなるような、日々の保育内容の見直し取り組んでいった。

また、地域療育センターあおばからの見学実習を取り入れ、ひらけた保育を心がけた。

今年度の反省では、マニュアルの充実が課題と感じられるため、各マニュアルの見直しと職員への周知を徹底してきたいと思う。

1.保育理念、基本方針、運営管理

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	保育理念、保育方針を理解していますか。	A	
2	自分自身の役割や責任の範囲などを理解していますか。	A	
3	個人情報の保護や守秘義務に関して理解していますか。	A	個人情報マニュアルはあるが、見直しの頻度、周知の頻度が少ない。
4	人権に十分配慮するとともに文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。	A	
5	職員会議などに参加し、その会議の内容について理解していますか。	A	気になることは、その場で意見をして話し合っている。
6	保護者・職員・地域の方との輪を大切にしていますか。	A	散歩時に地域の方に積極的に挨拶をしている。

2.保育の内容

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	子どもの発育や発達の状態、家庭での食事、睡眠などの状態について保護者から情報を得るようにしていますか。	A	連絡帳や個人面談を通して、子どもの姿について相互理解する場を設けている。
2	登園時、子どもの健康観察（機嫌、顔色など）を行っていますか。	A	
3	保育中、子どもの様子（機嫌や食欲など）の把握をしていますか。	A	
4	子どもにわかりやすい言葉づかいで穏やかに話をしていますか。	A	
5	一人ひとりの子どもの生理的欲求（食欲や睡眠など）が満たされるよう配慮していますか。	A	お昼寝時間以外でも、一人ひとりに合わせて午前中や夕方に仮眠がとれるようにしている。
6	自分の気持ちをうまく表現できない子どもの心情を汲み取ろうとしていますか。	A	
7	登園時、子どもの状況に応じて、抱いたり、優しく声をかけたりしていますか。	A	
8	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを心がけていますか。	A	
9	一人ひとりの子どもがのびのびと遊べるよう見守っていますか。	A	
10	さまざまな遊びの中で、全身を使って体を動かすことができるよう配慮していますか。	A	バランスウェーブやトンネル、マットを用意して様々な動きをして遊ぶ機会を作っている。
11	戸外（公園や園庭など）でいろいろな遊びを意欲的に楽しむことができる機会を設けていますか。	A	

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
12	さまざまな活動に親しみ、保育者や友だちと楽しんで遊ぶことができるよう工夫していますか。	A	
13	衣服の着脱や排泄などを自分でできるよう、子どもの発達に応じて、丁寧に優しく援助していますか。	A	トイレに行くときは、一斉ではなく少人数で行くようにすることで、丁寧に身のまわりのことを手伝いながら一緒に行っている。
14	遊びや活動の中で、子どもが自分なりに考えて行動できるよう配慮していますか。	A	
15	子どもが、自分でできることは自分でしようとする意欲や姿勢を十分に見守っていますか。	A	時間にゆとりを持ち、さりげなく手伝えることで達成感が味わえるようにしている。
16	子どもが、自分でできたという充実感や達成感を味わうことができるような活動を取り入れていますか。	A	
17	子どもが物事には良いことや悪いことがあることに気付いていくことができるよう援助していますか。	A	
18	子どもが、全身を介して直接自然と触れ合う体験をする機会を設けていますか。	A	戸外遊び、泥、水遊びなど
19	子どもが、自然に対する驚き、自然の美しさに感動する気持ちを抱かせるような援助をしていますか。	A	散歩、花や野菜の栽培をして興味関心をそだてている。
20	子どもの発達や理解力などに合わせた言葉を使うよう心がけていますか。	A	
21	子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉かけをするよう心がけていますか。	A	
22	子どもが話しているときに、視線を合わせて、最後までゆったりと聞くよう心がけていますか。	A	

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
23	子どもの気持ちに寄り添いながら疑問や質問に答えたり、一緒に考えるよう心がけていますか。	A	
24	子どもに親しみを持って挨拶をしたり、子ども自ら挨拶しようとする機械や雰囲気を作るよう心がけていますか。	A	
25	絵本の読み聞かせなどを通して、言葉への興味や関心を育てるよう心がけていますか。	A	朝の会や保育の合間に、子どもの思いに合わせて絵本を読んでいる。
26	子どもがうたったり、リズムに合わせて体を動かしたりして、表現の楽しさに気付くよう配慮していますか。	A	リズム活動を取り入れている。
27	水、泥、土、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか。	A	
28	異年齢の子どもの交流が自然に行われていますか。	A	合同で散歩に行くなど、一緒に遊ぶ機会がある。
29	一人ひとりの子どもが、主体的に活動し、意欲をもって活動できるよう配慮していますか。	A	
30	しぐさや声を介して発する欲求を察知し、タイミングよく応答していますか。	A	
31	あやしたり、抱いたりして、人に触れられて心地よいと感じる関わりをしていますか。（0歳児）	A	
32	基本的な生活習慣の習得については、一人ひとりの子どもの発達過程に応じて行っていますか。	A	
33	ゆったりとした気持ちで自ら便座に座ったり排泄したりできるよう配慮していますか。（1、2歳児）	A	一緒に10を数えたり、嫌がる際には無理強いしないようにしている。

3.保育の計画及び評価（指導計画を作成している者のみ記入）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	全体的な計画を理解していますか。	A	各クラスに保管し、いつでも参照できるようにしている。
2	指導計画を作成する際、全体的な計画に基づいて作成していますか。	A	
3	指導計画を作成する際、長期的な指導計画と短期的な指導計画を作成していますか。	A	
4	指導計画を作成する際、一人ひとりの子どもの状態を踏まえ、個別に作成していますか。	A	職員間で話し合い、様々な意見を組み合わせて個別に作成している。
5	指導計画に子どもの発達過程などを見通した具体的な「ねらい」と「内容」を設定していますか。	A	
6	指導計画に子どもの活動の展開に合わせた援助の仕方が具体的に書き込まれていますか。	A	
7	子どもの発達、興味、関心に基づいて指導計画を見直し、次の指導計画の作成に生かしていますか。	A	
8	自身の保育を振り返り、反省や評価を行い、次の指導計画の作成に生かしていますか。	A	

4.健康及び安全（子どもの健康支援）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	子どもの健康診断の結果などから、子どもの発育状況を把握し、一人ひとり保育に生かしていますか。	A	
2	子どもの健康診断の結果などを、ほかの職員と共有していますか。	A	閲覧できるようにして、職員間で共有している。
3	感染症に対する園の方針などを理解していますか。	A	
4	感染症に関する知識を持ち、その症状や流行時期を把握していますか。	B	
5	一人ひとりの子どもの予防接種歴や感染症の罹患歴を把握していますか。	B	予防接種歴をきちんと把握できていないこともある。
6	保育中に、感染症の疑いがある子どもを発見した際、他の子どもと接触することのないよう配慮していますか。	A	距離をとったり、別室で過ごしたりして配慮している。
7	保護者から与薬の要請を受ける場合や子どもに与薬する場合の対応方法を理解していますか。	A	
8	慢性罹患を持つ子どもがいる場合、その子どもの保育に必要な知識を得るよう努めていますか。	A	慢性疾患ではないが、熱性けいれん歴がある移動がいたため知識の習得に努めた。
9	午睡中、子どもの顔色や呼吸をきめ細かく観察していますか。	A	0, 1歳児は個別、2歳児はクラス全体のチェック表をつけ、こまめに確認をしている。

5.健康及び安全（環境及び衛生管理）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	衛生管理に対する園の方針などを理解していますか。	A	
2	保育に従事する者として、服装や身支度に配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか。	A	
3	子どもが活動しやすいように、保育室内の温度や湿度に配慮していますか。	A	
4	保育室、トイレなど適宜清掃し、常に清潔を保つようにしていますか。	A	
5	子どもが使用する玩具などを適宜消毒し、常に清潔を保つようにしていますか。	A	玩具の消毒回数がコロナ時よりも減っている。
6	おむつの交換や嘔吐物などの処理の際、手洗いや使い捨ての手袋の使用など、衛生に配慮していますか。	A	

6.健康及び安全（事故防止及び安全管理）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	事故防止や安全管理に対する園の方針などを理解していますか。	A	マニュアルの確認を怠った。
2	園内の設備、玩具、用具などを定期的に点検していますか。	B	チェック表やヒヤリハットを活用している。
3	日常的に利用する散歩経路や公園などの異常や危険性などを定期的に点検していますか。	B	公園内の安全点検は毎回行うが、経路の確認を事前に行えていない。
4	事故が発生した場合の対応方法を理解していますか。	A	救急対応訓練を毎月行い、知識を深めている。
5	起こりやすい事故やその特徴を把握していますか。	A	
6	災害に対する園の方針などを理解していますか。	A	
7	災害が発生した場合の対応方法を理解していますか。	A	避難訓練を毎月行い、振り返っている。

7.健康及び安全（食育の推進）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	子どもが落ち着いて食事やおやつを楽しめるよう配慮していますか。	A	食事中は職員ができるだけ、近くに座り、声をかけることで、落ち着いた雰囲気づくりを心がけている。
2	食事の際、子ども同士が会話するなど、楽しんで食べることができる雰囲気づくりに配慮していますか。	A	
3	食事の食べ具合などを、必要に応じて保護者に伝えていますか。	A	連絡帳に記載。いつもと変わった様子は降園時に保護者の方に直接伝えている。
4	子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていませんか。又はイライラしたりせかしたりしていませんか。	A	
5	時には雰囲気を変えて食べるなどの工夫をしていますか。	B	公園でおやつを食べたり、行事食を取り入れたりしている。
6	栽培やクッキング活動に子どもたちの興味や関心が深まるようにしていますか。	A	
7	子どもが配膳や片付けなどに参加できるよう、または関心が深まるよう配慮していますか。	A	発達に配慮した上、まだ難しいと判断したため行わなかった（2歳児）
8	調理するところを見たり、給食室職員とのつながりを築けるよう配慮していますか。	A	

8.保護者に対する支援（保護者対応を行う者のみ記入）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	送迎の際など、保護者と積極的に言葉を交わしていますか。	A	
2	送迎の際の会話や連絡帳を活用して、保育の内容や子どもの様子などを保育者に伝えていますか。	A	
3	保護者との交流の中で、子どもへの愛情と成長を喜ぶ気持ちを保護者と共有できるよう努めていますか。	A	
4	保護者が子育ての悩みなどを安心して話せる存在となるよう努めていますか。	B	
5	保護者の子どもに対する虐待の早期発見に努めていますか。	A	
6	保護者に不適切な養育や虐待などが疑われる場合の対応について理解していますか。	A	
7	子育ての悩みを話し共感したり支えあったりする保護者同士のつながりに配慮していますか。	B	懇談会を年1～2回行い、保護者同士の交流の場を設けている。
8	子どもの体調不良などで保護者に連絡をする際、細かい配慮をしていますか。	A	
9	クラスの取り組みや計画をお便りなどで保護者に伝え共通理解がもてていますか。	A	写真付きの掲示物や園だよりで知らせている。

9.職員の資質向上（職員研修等）

	評価内容	評価	具体的な取組及び考察
1	職員会議などで保育の質の向上につながる発言をしていますか。	B	
2	話し合いの場で他の職員の発言や意見から気付いたり学んだりすることがありましたか。	A	
3	自身の保育について、上司より意見や指導があった場合に、感情的にならず謙虚に受け止められますか。	A	
4	新採用の職員、あるいは後輩に配慮し、あたたかい人間関係をつくるようにしていますか。	A	
5	自らの保育実践を振り返り、明日につなげようと努力をしていますか。	A	
6	自己評価などで課題をみつけ、その課題の解決に取り組んでいますか。	A	
7	あなたは子どもの最善の利益を尊重した保育をしていますか。	A	